

## 岐阜県立池田高等学校

学校長 松井 千昭  
学校住所 揖斐郡池田町六之井242-1 電話 0585-45-7755

- 1 会議の名称 平成30年度岐阜県立池田高等学校第1回学校評議員会
- 2 会議の構成
- |     |       |                   |
|-----|-------|-------------------|
| 委員  | 飯田 静世 | 子育てボランティア団体代表     |
|     | 岡崎 眞治 | 太陽工業(株) 常務取締役     |
|     | 小林 月子 | サンビレッジ国際医療福祉専門学校長 |
|     | 西川 菊雄 | 池田町上田区長           |
|     | 野原 恵子 | 元池田高等学校育友会役員      |
|     |       | (委員名は五十音順 敬称略)    |
| 学校側 | 松井 千昭 | 校長                |
|     | 炭竈 由彦 | 教頭                |
|     | 小野 信幸 | 事務長               |
|     | 桐山 竹司 | 教務主任              |
|     | 福島 秀一 | 生徒指導主事            |
|     | 水上 尊雄 | 進路指導主事            |
- 3 会議の目的 学校運営等について地域住民から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。
- 4 会議の開催 平成30年6月13日(水) 13:30~15:30 池田高校会議室  
委員5名と学校側6人の全員出席  
平成30年度岐阜県立池田高等学校活性化協議会を兼ねて開催した。
- 5 会議の概要

テーマ：「生徒一人一人を大切にす活力あふれる学校をめざして」

- 1 学校説明
- 2 委員と学校側との意見交換

意見1：6月9日、今年31回目となる東地域の『ほたる祭り』には、家庭クラブの生徒20名程が参加していただいた。3500人程の参加があったので、色々な地域のイベントに高校側から参画することで、池田高校の素晴らしさを地域の方々に発信することが可能となる。是非、積極的に参加していただくことで池田高校の素晴らしさを広めていただきたい。

意見2：今日の授業を拝見し、少人数のよさを感じた。ボランティアを募集するので、是非今年も多くの生徒たちの参加をお願いしたい。

意見3：子供たちの自然環境保護や駅の清掃等、ボランティア活動が地元新聞の地域欄に取り上げられることが増えてきた。そういったことを更に深めることで、より地域の人々に池田高校を知ってもらいたい。

意見4：今日の授業では、生徒も先生も共に張り切ってやっており、大変興味深く拝見した。どうしても進学先に目が行きがちであるが、進学が自己目的ではなく、将来どのような仕事に就

き、どんな風に自分の能力を伸ばすのかをとことん考え、情報を収集し、自分を見つめ決定する力を小・中学校の段階から伸ばすことが必要である。他者と比較したり、自分がどう見られているのかを気にならない人はいないが、そういったことに気を取られて、『自分で決める力』、『自分で歩み出す力』、『自分で責任を取る力』が付かなければ、将来本当に困ることになる。これからの社会の多様性の中で、自分で自分の将来を決定する力が付くような教育を地道にやっていただきたい。将来に必要とされる分野の仕事は何かを考えることはとても大切であり、それに対する情報を生徒たちに適切に与え、生徒が自分で決定することができるようにすることが必要である。この先、子どもの数が減っていく状況の中で、池田町で仕事をし、暮らしていくことを考えるならば、医療・福祉系といった地域社会で貢献できる職業が必要となる。多様化する社会の中で、医療・福祉系に重点を置いた教育を進めていかれるのならば、是非協力をしていきたい。

意見5：授業を拝見させていただいたが、生徒一人一人が真面目に取り組んでいる。授業も最先端のタブレットを使用した授業や、英語の授業でも、「聞く」「話す」といった大切な分野を見せていただき、大変素晴らしかった。教師が黒板に板書するのではなく、パワーポイントを使用することでテンポよく授業展開がなされており、とてもよいことだと思った。教師の一方的な話ではなく、グループや隣同士で確認し合う姿がよかった。私はガールスカウトをやらせていただいているが、様々なボランティアや町の行事に池田高校の生徒の参加が年々増加している。生徒の皆さんは、とても真面目で、行事では大変活躍していただいている。池田高校の生徒の素晴らしさは、今日の授業や町の行事を実際に見にこなければ、そのよさが中々伝わらない。様々なボランティア活動に参加したり、新聞に多くの活動が紹介されることでアピールが可能となるので、是非頑張ってください。

## 6 会議のまとめ

今後、我々の方も様々な活動や教育活動を通じて生徒自身、或いは生徒の保護者に本校のよさを何とか認識していただこうと思っている。今日頂いたご意見を参考にしながら、更に活動を進め、次回2月頃に本校の活動を通じて検証していきたい。